

神奈川歯科大学短期大学部紀要

第4号

目次▶

栄養指導の授業による歯科衛生学科学生の生活習慣行動変容に関する研究 片岡あい子・井出 桃・西村 康・阿部智子・鈴木幸江・藤野富久江・長谷 徹	1
口腔と全身の関係 閉口筋の等尺性収縮が肩の圧痛閾値に与える影響..... 山田直樹・塗々木和男	9
臨床予備教育用口腔内シミュレーション実習治具の提案..... 山田直樹・塗々木和男	17
在宅専門医師が考える訪問看護師へ移譲可能な医行為 ―テキストマイニングを活用して― 石川徳子	23
知識・技術・態度を総合的にアセスメントする評価法導入の妥当性 ～母性看護学実習前と実習後のSense of Coherenceとの関連～ 前山直美・原田美枝子・菊池美保子	33

《歯科衛生学科》

- 阿部 智子 本学助教
井出 桃 〃 特任教授
片岡あい子 〃 講師
鈴木 幸江 〃 教授
長谷 徹 〃 教授
西村 康 〃 特任教授
藤野富久江 〃 教授
山田 直樹 〃 准教授

《看護学科》

- 石川 徳子 本学准教授
菊池美保子 〃 講師
塗々木和男 〃 教授
原田美枝子 〃 特任教授
前山 直美 〃 教授

編集後記

2016年は短期大学基準協会による認証評価である第三者評価を受ける年であり、自己点検評価報告書原稿提出時期が重なり例年以上に忙しい年明けでした。

4月には、本学リポジトリ規定に基づき掲載論文をリポジトリに登録することが教授会で承認され、投稿者はこれを許諾できる者とし投稿規定を改めました。

また、昨今の研究には実験対象に対する規定が明文化され厳守することが求められているため、既に投稿規定にある臨床研究に関する倫理指針の他に、疫学研究に関する倫理指針、個人情報の管理、利益相反の有無を記載することなどを投稿規定に取り入れ、次号より対応を求めることとしました。

アカデミックサポート委員会

2016年11月18日 受付

2017年3月15日 印刷

2017年3月21日 発刊

神奈川歯科大学短期大学部紀要 第4号

発行者 神奈川歯科大学短期大学部

長 谷 徹

電話 046-822-8781

編集者 神奈川歯科大学短期大学部アカデミックサポート委員会

電話 046-822-8781

発刊 神奈川歯科大学短期大学部

横須賀市稲岡町82 〒238-8580

印刷 文明堂印刷株式会社

横須賀市東浦賀1-3-12

電話 046-841-0074(代)

神奈川歯科大学短期大学部紀要投稿規程

1. 本誌の発行

本誌は原則として年1回、3月に発行する。
投稿の締切日は11月末日とする。

2. 投稿資格

- 1) 投稿は、本学の専任および非常勤教員とする。ただし、学外者を共著者とする事は差し支えない。
- 2) 投稿論文は他誌に発表したことのないものに限る。
- 3) 神奈川歯科大学リポジトリ規程に基づき、本誌掲載論文をリポジトリに登録することを許諾する者。
- 4) 投稿編数は、本研究報告各号の刊行にあたり、同一人につき、単独研究は1編、共同研究は2編までを原則とする。

3. 投稿の手引、採否及び掲載順序

- 1) 入稿は、原稿及び電子媒体 (CD-R等) とする。電子媒体にはOSとSoft名、verを記入する。
- 2) 原稿の記述順は、表題 (和文と英文双方明記)、Key words (3~5語)、著者名 (和名、アルファベット表記)、所属機関名、本文及び参考文献の順とする。
- 3) 原稿枚数は、1編につき、写真、図、表などふくめて40枚前後を限度とする。
- 4) 表、図、及び写真は、表1、図1及び写真1などの番号をつけ本文とは別に一括し、本文中には挿入希望場所を欄外に朱書でその位置を指定すること。
- 5) 共著者が本学の専任教員でない場合は、*及び**などを右肩に付け、所属を明記する。
- 6) 別刷30部は無料とする。
- 7) カラー写真については、自己負担とする。
- 8) 参考文献記載の様式
 - (1) 本文の引用箇所の肩に¹⁾、^{1)~4)}のごとく表し、最後に一括して引用順に掲げる。
 - (2) 記載の方法は原則として下記のごとくにする。
 - ① 雑誌の場合 著者名：表題名、雑誌名、巻、(号)、頁、年次
(例Ⅰ) 野崎 健、萩野 博、田中信行：味覚に関する研究、日化誌、92、168、(1971)
(例Ⅱ) Young, A., Sweet, T. S and Baker, B. B, J, ○○○Electron Microsc., 68, 261, (1986)
 - ② 単行本の場合 著者名：書名 (版)、頁、発行所、発行地、年次
(例Ⅰ) 田中元治：溶媒抽出 (2)、P23、共立出版、東京、(1965)
(例Ⅱ) Kateman, G., Quality Control Analytical Chemistry, P253
Academic press, New York, (1977)
 - ③ 訳本の場合 著者名：書名版、年次、訳者名：書名、頁、発行所、発行地
 - ④ インターネットウェブサイトからの引用 作成者 (わかれば)、タイトル、URL、アクセス年月日
- 9) ヒトを研究対象とするものについては、研究倫理審査委員会による審査を受け、投稿原稿にその旨を記載する。承認した研究倫理審査委員会の名称及び承認番号を記載する。
- 10) 疫学調査においては「疫学調査における倫理指針」(文部科学省、厚生労働省)の規定を遵守すること。
- 11) 個人情報の取り扱いについては、「臨床研究に関する倫理指針」(厚生労働省)の規定を遵守すること。
- 12) 論文の末尾に、原稿内に論じられている主題または資料について利益相反の有無を明記すること。
- 13) 投稿原稿の採否は、アカデミックサポート委員長が任命した複数の査読委員の意見を考慮して、編集委員会が決定する。
- 14) 受理された論文の著者校正は初校のみとする。
- 15) 投稿論文の掲載順序は編集委員会が決定する。
- 16) 著者への連絡先として代表者氏名、連絡先を入れる。

4. 規程の改正等

- 1) 本規程にない事項は別に委員会で決定する。
- 2) この規程の改正は教授会の承認を得なければならない。

附則 本規程は、平成25年7月1日より施行する。
本規定は、平成26年6月1日より施行する。
本規定は、平成29年4月1日より施行する。

神奈川歯科大学短期大学部アカデミックサポート委員会

CONTENTS

ISSN 2188-5907

Study on the lifestyle behavior modification of the dental hygiene department students by class of nutritional guidance	Aiko KATAOKA, Momo IDE, Yasushi NISHIMURA, Tomoko ABE Yukie SUZUKI, Fukue FUJINO, Tohru NAGATANI — 1
Relationship between oral cavity and body The influence that the isometric contraction of the closing muscle gives to the pain on pressure threshold of the shoulder	Naoki YAMADA, Kazuo TODOKI — 9
Suggestion of the intraoral simulation preparation training jig for clinical education	Naoki YAMADA, Kazuo TODOKI — 17
Medical practices which are able to hand over to visiting nurses considering by the specialist of home medical care — By utilizing text mining —	Tokuko ISHIKAWA — 23
Relevance of introducing evaluation method to comprehensively assess knowledge, technology and attitude. ~ Relationship with Sense of Coherence before and after practical training of maternity nursing ~	Naomi MAEYAMA, Mieko HARADA, Mihoko KIKUCHI — 33